

Arcserve
クラウド・サービスのデータ保護契
約

1. 範囲、優先順位、および期間

1.1. このデータ保護契約（以下「本データ保護契約」）は、Arcserve LLC とその子会社および関連会社（以下「Arcserve」）が Arcserve クラウド・サービス（以下「本クラウド・サービス」）提供の一環として行う個人データの処理に適用されます。本クラウド・サービスについては、(i) 本クラウド・サービスの該当する注文書、(ii) 本データ保護契約が参照されている、お客様と Arcserve との間のクラウドベース・サービスのサービス利用条件またはその他の該当するマスター契約（そのすべての付属書類を含む）、(iii) Arcserve の使用許諾規約、および/または (iv) Arcserve が提供するクラウド・サービスの技術およびサービスに関する最終的な説明（i、ii、iii、および iv を総称して「クラウド・サービス契約」）に記載されています。

1.2. お客様は、本来お客様の認定関連会社がお客様としての資格を持つようになるような個人データを Arcserve または Arcserve 関連会社が処理する場合、またその範囲において、お客様の代理として、また適用されるデータ保護法で求められる範囲において、お客様の認定関連会社の名義で、お客様の認定関連会社の代理として、本データ保護契約を締結することを認め、これに同意します。

1.3. 注文書に明示的に別段の定めがない限り、本データ保護契約の本バージョンはクラウド・サービス契約の条件に組み込まれ、これに従うものとし、Arcserve がクラウド・サービスの提供を継続する限り有効で、効力を有するものとします。

1.4. 本データ保護契約または注文書に明示的に別段の定めがない限り、クラウド・サービス契約の条件（そこで参照されるポリシーまたはスケジュールを含む）と本データ保護契約の条件との間に矛盾が生じた場合は、本データ保護契約の関連条件が優先されるものとします。本データ保護契約の条件と標準契約条項（該当する場合）との間に矛盾が生じた場合は、標準契約条項が優先されます。

2. 定義。本契約で定義されていない大文字の用語はすべて、クラウド・サービス契約で定められた意味を有するものとします。

2.1. 「関連会社」は、当事者を直接的または間接的に支配する、当事者によって支配される、または当事者と共通の支配下にある事業体を意味します。本定義において、「支配」は、対象事業体の議決権を 50% を超えて直接的または間接的に所有または支配することを意味します。

2.2. 「適用されるデータ保護法」は、(i) 2018 年 5 月 25

日に施行された、個人データの処理に関する自然人の保護および当該データの自由な移動に関する 2016 年 4 月 27 日の規則 (EU) 2016/679、(ii)
アルゼンチン個人データ保護法第 25,326 号 (PDPL) 、(iii)
ブラジル一般データ保護法 (LGPD) 、連邦法第 13,709/2018 号、(iv)
カナダ個人情報保護および電子文書法、(v)
カリフォルニア州消費者プライバシー法 (CCPA) 、Cal.Civ.Code § 1798.100 et seq.
およびその実施規則、(vi)
本データ保護契約に基づく個人データの処理に適用される州または国のデータ・プライバシーまたはデータ保護に関するその他の法律または規則、(vii)
上記のいずれかに基づいてまたはそれに従って制定された法律、および (viii)
上記のいずれかの改正法または後継法を

意味します。

2.3. 「認定関連会社」は、(a) 適用されるデータ保護法の対象であり、(b) クラウド・サービス契約に従ってクラウド・サービスを使用することが許可されているが、Arcserve と別途契約を締結しておらず、本契約で定義される「お客様」ではない、お客様の関連会社を意味します。

2.4. 「お客様」は、注文を実行した顧客事業体を意味します。

2.5. 「データ主体」、「データ保護影響評価」、「個人データ」、「プロセス/処理」、「監督当局」、「コントローラー」、「プロセッサー」、および同等の用語は、適用されるデータ保護法で規定された意味を有します。また、「消費者」および「サービス・プロバイダー」は、CCPA で与えられた意味を有するものとします。

2.6. 「標準契約条項」は、<https://ec.europa.eu/info/law/law-topic/data-protection/publications/standard-contractual-clauses-controllers-and-processors> にある規則 2016/679 に従って第三国に設立されたプロセッサーへの個人データの移転に関する 2021 年 6 月 4 日の EU 委員会決定 2021/914/EU に付属する標準契約条項を意味し、本参照により本契約に組み込まれ、随時予告なしに変更されることがあります。または、プロセッサー間の移転に関する EU 委員会決定に従って採用される可能性のある後継の標準契約条項を意味します。

2.7. 「Arcserve 関連会社」は、第 3.3 項に定めるクラウド・サービスの履行を支援し、本契約に基づいて個人データの処理に従事する可能性のある Arcserve の子会社および関連会社を意味します。

2.8 「第三者サブプロセッサー」は、Arcserve が雇用し、第 3.3 項に定めるとおり個人データを処理する可能性がある、Arcserve 関連会社以外の第三者下請業者を意味します。

その他の大文字の用語については、クラウド・サービス契約で規定されている定義または以下に別途規定されている定義が適用されます。

3. 個人データのコントローラーおよびプロセッサー、ならびに処理の目的

3.1. お客様は、クラウド・サービス契約に基づいて Arcserve が処理する個人データのコントローラーであり、今後もコントローラーであり続けます。お客様は、適用されるデータ保護法に基づくコントローラーとしての義務の遵守、特に Arcserve への個人データの送信の正当性（必要な通知の提供、必要な同意および/または承認の取得、または適用されるデータ保護法に基づく適切な法的根拠の確保を含む）および当該個人データの処理に関するお客様の決定と行動について責任を負います。お客様は、個人データの正確性、品質、および合法性、ならびに個人データを取得した手段について、単独で責任を負うものとします。お客様は、CCPA

に基づいて適用される範囲において、本サービスの使用が、個人データの販売またはその他の開示をオプトアウトしたデータ主体の権利を侵害しないことを表明し、また、適用されるデータ保護法に基づいて適用される範囲において、クラウド・サービスの使用が、いかなるデータ主体の権利も侵害しないことを表明します。

3.2. Arcserve は、クラウド・サービス契約に基づいてお客様から Arcserve に提供された個人データに関するプロセッサーであり、今後もプロセッサーであり続けます。また、以下の第 8 項に従って Arcserve 関連会社および第三者サブプロセッサーをデータ処理に従事させます。Arcserve は、本データ保護契約に基づく義務の遵守、および適用されるデータ保護法に基づくプロセッサーとしての義務の遵守に責任を負います。

3.3 Arcserve および Arcserve の権限に基づいて行動するすべての人物（第 8 項に規定する Arcserve 関連会社および第三者サブプロセッサーを含む）は、(i) クラウド・サービス契約および本データ保護契約に従ってクラウド・サービスを提供する、(ii) 第 5 項に従ってお客様の文書化された書面による指示に従う、または (iii) 第 13 項に従って Arcserve の規制上の義務を遵守する目的でのみ個人データを処理します。

4. 個人データとデータ主体のカテゴリ

4.1. Arcserve

は、クラウド・サービスを履行するために、またお客様が注文したクラウド・サービスに応じて、以下のカテゴリの個人データの一部またはすべてを処理することがあります。氏名、自宅住所、自宅の電話番号または携帯電話番号、ファックス番号、電子メール・アドレス、パスワードなどの個人連絡先情報。家族、ライフスタイル、および社会的状況に関する情報（年齢、生年月日、婚姻状況、子供の数、配偶者および/または子供の名前を含む）。雇用の詳細（雇用主名、役職名、職位、職歴、給与およびその他の福利厚生、職務遂行およびその他の能力、学歴/資格、識別番号、社会保障の詳細、勤務先情報の詳細を含む）。財務の詳細。提供される商品およびサービス。モバイル・デバイス、ネットワーク・キャリアまたはデータ・プロバイダーから収集された一意の ID、IP アドレス、ならびにオンライン行動および関心に関するデータ。

4.2. クラウド・サービスを履行するために個人データが処理される可能性のあるデータ主体のカテゴリには、お客様の従業員、求職者、請負業者、協力者、パートナー、サプライヤー、顧客、クライアントなどのお客様の代表者およびエンド・ユーザーが含まれる場合があります。

4.3 個人データおよび/またはデータ主体の追加カテゴリは、クラウド・サービス契約に記載されている場合があります。クラウド・サービス契約に別途規定がない限り、バックアップ・データには、以下の第 9.2 項に規定されているものに加えてまたはそれとは異なる、Arcserve にデータ・セキュリティまたはデータ保護の特定の義務を課す機密性の高い個人データまたは特別なカテゴリの個人データ（人種または民族的出自、政治的思想、宗教的信念または哲学的信条、労働組合員資格、遺伝子データ、生体認証データ、性的指向、犯罪歴や犯罪行為など）を含めることはできません。

4.4 お客様は、クラウド・サービス契約に基づく Arcserve のクラウド・サービス提供に付随して Arcserve

に転送されるバックアップ・データに含まれる個人データの内容について、Arcserve
が一切関知していないことを認めます。

5. お客様の指示

5.1. Arcserve

は、お客様の書面による指示に基づいてのみ個人データを処理し、当該指示は、本契約
の目的のため、クラウド・サービス契約および本データ

保護契約で規定されているもの（第 7 項に規定されているデータ転送に関する指示を含む）のみで構成されます。

5.2. お客様は、適用されるデータ保護法に従い、個人データの処理に関して Arcserve に書面で追加の指示（以下「追加指示」）を行うことができます。Arcserve は、Arcserve が (i) 適用されるデータ保護法に基づくプロセッサの義務を遵守するために必要な範囲で、または (ii) お客様によるクラウド・サービスの使用に関連して、適用されるデータ保護法に基づくコントローラーの義務をお客様が遵守することを支援するために必要な範囲で追加指示に従います。これには、第 11 項に規定されている個人データ侵害の通知、第 6 項に規定されているデータ主体の要求、およびデータ保護影響評価（DPIA）に関する支援が含まれます。

5.3. 適用されるデータ保護法で要求される範囲において、Arcserve は、適用されるデータ保護法にお客様の追加指示が違反していると判断した場合、お客様に直ちにその旨を通知します。お客様は、Arcserve が法的調査の実施および/またはお客様への法的助言の提供について責任を負わないことを認め、これに同意します。

5.4. 本第 5 項に基づく Arcserve の義務を損なうことなく、両当事者は、上記の第 5.1 項に定めるクラウド・サービスの提供および個人データの処理の条項で求められているものとは異なるまたはこれに加えたリソースの使用を必要とする個人データの処理に関する追加指示に従うために Arcserve が負担する可能性のある料金または手数料について、誠意を持って交渉します。

6. データ主体の権利

6.1. Arcserve

は、特定の個人データまたは個人データ・セットのアクセス、削除または消去、制限、修正、受信および送信、アクセスのブロック、または処理への異議申し立ての要求など、データ主体からの適用されるデータ保護法に基づく権利行使の要求にお客様が対応できるように、個人データが保持されているお客様のクラウド・サービス環境への電子アクセスをお客様に許可します。

6.2. お客様が当該電子アクセスを利用できない場合、お客様は <https://support.arcserve.com>（または本サービスに提供されるその他の該当する主要なサポート・ツール）から「サービス・リクエスト」を送信し、お客様のクラウド・サービス環境に保持されている個人データに関連する当該データ主体からの要求に対応する方法に関する詳細な指示（データ主体の特定に必要な個人データを含む）を書面で Arcserve に提供することができます。また、Arcserve は当該指示に速やかに従います。該当する場合、両当事者は、上記の第 5.1 項に定めるクラウド・サービスの提供および個人データの処理の条項で求められているものとは異なるまたはこれに加えたリソースの使用を必要とする指示に従うために

Arcserve

が負担する可能性のある料金または手数料について、誠意を持って交渉します。

6.3. Arcserve

が個人データに関するデータ主体の要求を直接受け取った場合、データ主体がお客様をデータ・コントローラーとして特定していれば、Arcserveはデータ主体に返答することなく、当該要求をお客様に速やかに転送します。データ主体がお客様を特定していない場合、Arcserveはデータ主体に対し、個人データの収集を担当する事業体に連絡するよう指示します。

7. 個人データの転送

7.1. お客様のクラウド・サービス環境に保持される個人データは、クラウド・サービス契約で指定されたデータ・センター地域、またはお客様が別途選択したデータ・センター地域でホストされます。Arcserve

は、お客様の事前の書面による許可なしに、お客様のクラウド・サービス環境を別のデータ・センター地域に移行することはありません。

7.2. 第 7.1 項に影響を与えることなく、Arcserve は、クラウド・サービスの履行（IT セキュリティの実施、クラウド・サービスおよび関連インフラストラクチャの保守と履行、クラウド・サービスの技術サポート、クラウド・サービスの変更管理を含む）に必要な場合、お客様のログイン情報、請求、販売連絡先情報、マーケティング連絡先情報、およびその他の商業的な連絡先情報にグローバルにアクセスすることができます。お客様のクラウド・サービス環境に保持されている個人データは暗号化されるため、Arcserve

は、お客様の個人データの内容にアクセスできず、当該データの閲覧も確認もできません。

7.3. 上記で特定された限定的なデータへの当該グローバル・アクセス、またはお客様のクラウド・サービス環境に保持されている個人データに対して許可された移転が、欧州経済領域（以下「EEA」）またはスイスから、欧州委員会または国家の管轄 EEA データ保護当局による拘束力のある十分性認定を受けていない EEA

以外またはスイス以外の国にある Arcserve

関連会社または第三者サブプロセッサーへの個人データの転送を伴う場合、当該転送は、(i) 参照により本データ保護契約に組み込まれた標準契約条項の条件、または (ii) 承認されたプロセッサー向け拘束的企業準則など、適用されるデータ保護法に準拠した妥当なレベルの保護を提供するその他の拘束力のある適切な転送メカニズムに従います。標準契約条項について、お客様と Arcserve は、(i)

お客様がお客様自身およびお客様の事業体の代理でデータ・エクスポートとして行動すること、(ii) Arcserve が自社および/または関連する Arcserve

関連会社の代理でデータ・インポーターとして行動すること、(iii)

第三者サブプロセッサーが標準契約条項の第 9

条に従って「サブプロセッサー」として行動することに同意します。

7.4. 当該グローバル・アクセスが、アルゼンチンから、当該国家の個人データ保護局による拘束力のある十分性認定を受けていないアルゼンチン以外の国にある Arcserve 関連会社または第三者サブプロセッサーへの個人データの転送を伴う場合、当該転送は、(i)

参照により本データ保護契約に組み込まれたアルゼンチンのモデル条項の条件、または (ii)

適用されるデータ保護法に準拠した妥当なレベルの保護を提供するその他の拘束力のある適切な転送メカニズムに従います。

7.5. 当該グローバル・アクセスが、EEA

以外、スイス以外、またはアルゼンチン以外の場所から、Arcserve

関連会社または第三者サブプロセッサーへの個人データの転送を伴う場合、当該転送は、(i)

個人データのすべての転送が、セキュリティーおよびデータ・プライバシーに関して適用される Arcserve のすべてのポリシーおよび標準に従って行われることを求める

Arcserve プライバシー・ポリシー <https://www.arcserve.com/legal/privacy/> の条件、および

(ii)

この参照によって本契約に組み込まれる、適用されるすべてのデータ保護法（当該法律で特定の制定済み標準契約条項を要求する部分を含む）、または該当する管轄区域外での個人情報の転送に関して該当する監督当局によって承認されたその他のメカニズムに従います。

7.6. 第三者サブプロセッサの場合、上記の第 7.3 項から第 7.5 項の要件に加えて、該当する場合、本データ保護契約の関連要件に準拠したセキュリティーおよびデータ・プライバシーの要件が組み込まれた、関連する Arcserve 第三者サブプロセッサ契約の条件も適用されるものとします。

7.7. 本データ保護契約の条件は、標準契約条項、および本第 7 項に従って適用可能なその他の転送メカニズムと併せて解釈されるものとします。

8. Arcserve 関連会社および第三者サブプロセッサ

8.1. 第 3.3 項、第 7 項、および第 8 項に規定される条件および制限に従って、お客様は、クラウド・サービスの履行を支援するために Arcserve が Arcserve 関連会社および第三者サブプロセッサをデータ処理に従事させることに同意します。

8.2. クラウド・サービス履行の支援に従事する Arcserve 関連会社および第三者サブプロセッサの最新のリストは <https://www.arcserve.com/subprocessors> に掲載されています。Arcserve は、以下の第 8.3 項に従い、当該リストを随時更新することができます。

8.3. Arcserve がデータ処理に従事させる Arcserve 関連会社および/または第三者サブプロセッサを追加することを希望する場合、Arcserve は当該更新についてお客様に通知します。当該通知には、Arcserve 関連会社および第三者サブプロセッサの更新されたリストを

<https://www.arcserve.com/subprocessors> に掲載することが含まれる場合があります。Arcserve がお客様に当該通知を行ってから 14

暦日以内に、お客様は、クラウド・サービスの履行に特定の第三者サブプロセッサまたは Arcserve

関連会社を関与させるという意図に対し、本データ保護契約または適用されるデータ保護法に従って当該第三者サブプロセッサまたは Arcserve

関連会社が個人データを適切に保護する能力に関連した客観的で正当な理由を書面で示し、My Arcserve

サポートまたは本サービスで提供されるその他の該当する主要なサポート・ツールによって「サービス・リクエスト」を送信することにより、異議を唱えることができます。

お客様の異議が正当であると Arcserve

が合理的に判断した場合、当該異議に対処するための相互に受け入れられる解決策を見つけるために、お客様と Arcserve

は誠意を持って協力します。これには、第三者サブプロセッサまたは Arcserve

関連会社による本データ保護契約または適用されるデータ保護法の遵守を裏付ける追加文書を確認すること、または当該第三者サブプロセッサまたは Arcserve

関連会社の関与なしにクラウド・サービスを提供することが含まれますが、これらに限定されません。お客様と Arcserve が 90

日を下回らない合理的な期間内に相互に受け入れ可能な解決に至らなかった場合、お客様は (i) クラウド・サービス契約の条件に従って事前に通知を行うことで、(ii) お客様および Arcserve に対する責任を負うことなく、(iii) クラウド・サービス契約に基づく終了日までのお客様の支払義務を免除することなく、関連するクラウド・サービスを終了する権利を有するものとします。本第 8.3 項に従った終了が、注文に基づくクラウド・サービスの一部にのみ関係する場合、お客様は当該の部分的な終了を反映するために修正または交換注文を行います。

8.4. Arcserve

関連会社および第三者サブプロセッサーは、個人データの処理に適用される本データ保護契約に基づき、Arcserve と同等レベルのデータ保護およびセキュリティを遵守する必要があります。お客様は、Arcserve が第三者サブプロセッサー

または Arcserve

関連会社を監査すること、または当該監査が実施されたという確認書を提供すること（または、該当する場合は、第三者サブプロセッサーまたは Arcserve 関連会社の業務に関する第三者監査レポートを入手すること、もしくは顧客が当該レポートを入手できるよう支援すること）を要求して、当該義務の遵守を確認することができます。またお客様は、書面による要求を行うことにより、個人データを処理する可能性のある第三者サブプロセッサーおよび Arcserve 関連会社と Arcserve との契約のプライバシーおよびセキュリティに関連する条件のコピーを受け取る権利も有します。

8.5. Arcserve

は常に、本データ保護契約および適用されるデータ保護法の条件に従って、Arcserve 関連会社および第三者サブプロセッサーの義務の履行について責任を負います。

9. 技術的および組織的な措置、および処理の機密性

9.1. Arcserve

は、個人データの処理に関し、適切な技術的および組織的なセキュリティ措置を講じており、今後もこれを維持していきます。これらの措置は、本データ保護契約で規定される処理の性質、範囲、および目的を考慮し、クラウド・サービスの履行における個人データの処理に固有なリスク、特に送信、保存、またはその他の方法で処理される個人データの偶発的または違法な破壊、紛失、改変、不正な開示、またはアクセスによるリスクから個人データを保護することを目的としています。

9.2. 特に、Arcserve は、物理アクセス（バックアップ・データが保存されている

Arcserve

施設の機密エリアへの物理アクセスに対する制御と監視）、システム・アクセス（顧客ごとに固有のアクセス認証情報の提供）、データのアクセスと転送と暗号化（お客様と本サービスの間で転送されるすべてのバックアップ・データの暗号化）、入力、データ・バックアップ、データ分離とセキュリティ監視、施行、およびその他のセキュリティ制御とセキュリティ対策に関連する措置を実施しています。お客様には、前述の内容を慎重に検討し、これらの対策と慣行が本データ保護契約に従ってお客様の個人データを処理する上で適切かどうかを判断することをお勧めします。

9.3. 個人データにアクセスする可能性のある Arcserve および Arcserve

関連会社の全スタッフ、ならびに第三者サブプロセッサーはすべて、該当する機密保持契約の対象となります。

10. 監査権、ならびにお客様およびお客様の監督当局との協力

10.1. お客様は、Arcserve による本データ保護契約に基づく義務の遵守状況を 1 年に 1 回まで監査することができます。さらに、適用されるデータ保護法で要求される範囲（お客様の監督当局によって義務付けられている場合を含む）において、お客様またはお客様の監督当局はさらに頻繁に監査を実施することができます。Arcserve

は、お客様またはお客様の監督当局に、監査を実施するために合理的に必要な情報と支援（お客様が注文したクラウド・サービスに適用される処理活動の関連記録を含む）を提供することにより、当該監査に貢献します。

10.2. 第三者が監査を実施する場合、その第三者はお客様と Arcserve の双方の同意を得る必要があります（当該第三者が管轄の監督当局である場合を除く）

。Arcserve

は、お客様から要求された第三者監査人に対する同意を不当に拒否することはありません。第三者は、監査を実施する前に、Arcserve

が受諾できる書面による機密保持契約を締結するか、法定の機密保持義務に拘束される必要があります。

10.3. お客様は、監査を要求するために、提案する監査日の少なくとも 2 週間前までに、詳細な監査計画案を Arcserve に提出する必要があります。監査計画案には、監査の範囲、期間、開始日の提案を記載する必要があります。Arcserve は、監査計画案を確認し、懸念事項や質問（Arcserve のセキュリティー、プライバシー、雇用、または関連するその他のポリシーを侵害する可能性のある情報の要求など）がある場合は、それをお客様に伝えます。Arcserve は、最終的な監査計画に合意できるよう、お客様と協力します。

10.4. 要求された監査範囲が、過去 12 か月以内に資格のある第三者監査人によって発行された SSAE 16/ISAE 3402 Type 2、ISO、NIST、PCI DSS、HIPAA、または同様の監査レポートで取り上げられており、Arcserve が、監査されたコントロールに既知の重大な変更がないことを確認する当該レポートをお客様に提供する場合、お客様は、レポートで取り上げられている同じコントロールの監査を要求するのではなく、第三者監査レポートで提示された調査結果を受け入れることに同意します。

10.5. 監査は、合意された最終監査計画および Arcserve の安全衛生または関連するその他のポリシーに従い、該当する施設の通常の営業時間内に実施する必要があります、Arcserve の業務活動を不当に妨げることはできません。

10.6. 適用されるデータ保護法によって禁止されている場合、または監督当局によって別途指示されている場合を除き、お客様は、本第 10 項に基づく監査に関連して作成された監査レポートを Arcserve に提供します。お客様は、監査レポートを、お客様の規制監査要件を満たす目的および/または本データ保護契約の要件への準拠を確認する目的でのみ使用することができます。監査レポートは、クラウド・サービス契約の条件に基づく両当事者の秘密情報です。

10.7. 監査の費用はお客様の負担となります。両当事者は、上記の第 5.1 項に定めるクラウド・サービスの提供および個人データの処理の条項で求められているものとは異なるまたはこれに加えたリソースの使用を必要とする監査支援を提供するために Arcserve が負担する可能性のある料金または手数料について、誠意を持って交渉します。

10.8. 両当事者は、本データ保護契約に適用される場合、標準契約条項に記載されている監査権が本第 10 項に従って行使されることに同意します。

11. インシデント管理と個人データ侵害の通知

11.1. Arcserve は、個人データへの不正アクセスまたは個人データの不正処理が疑われるまたはその可能性を示唆するすべてのインシデント（以下「インシデント」）を速やかに評価し、これに対応します。個人データにアクセスする、または個人データを処理する Arcserve

および Arcserve

関連会社のスタッフ全員は、迅速な内部報告、エスカレーション手順、関連する証拠を確保するための証拠保全慣行を含むインシデントへの対応についての指示を受けます。

Arcserve

と第三者サブプロセッサーとの契約には同様のインシデント報告義務が含まれます。

11.2. Arcserve

は、インシデントに対処する目的で、情報セキュリティ部門や法務部門などの社内部門が関与するエスカレーション・パスと対応チームを定めています。Arcserveのインシデント対応の目標は、クラウド・サービス環境と、

その環境に含まれる可能性のある個人データの機密性、整合性、可用性を復元し、根本原因と改善に関するステップを確立することです。Arcserve は、インシデントの性質と範囲に応じ、お客様および外部の法執行機関の関与と協力を受けてインシデントに対応する場合があります。

11.3. Arcserve は、インシデントが、Arcserve のシステムまたはクラウド・サービス環境で送信、保存、またはその他の方法で処理された個人データの不正流用、または偶発的もしくは違法な破壊、紛失、改変、不正開示、または当該個人データへのアクセスにつながり、当該個人データのセキュリティ、機密性、または整合性を侵害するセキュリティ侵害（以下「個人データ侵害」）に該当することを認識し、またそのように判断した範囲において、当該個人データ侵害について、不当な遅滞なく、遅くとも 72 時間以内にお客様に通知します。

11.4. Arcserve は、個人データ侵害の根本原因を特定し、起こり得る悪影響を軽減し、再発を防止するために設計された合理的な措置を講じます。個人データ侵害に関する情報が収集されるか、Arcserve が当該情報を別途合理的に入手できるようになった時点で、Arcserve はお客様に、法律で認められる範囲で、(i) 個人データ侵害の性質と合理的に予測される結果の説明、(ii) 起こり得る悪影響を軽減し、再発を防止するために講じられた措置、(iii) 可能な場合は、個人データおよびデータ主体のカテゴリ（個人データ侵害の対象となった個人データ記録とデータ主体の概数を含む）、および (iv) お客様が監督当局または影響を受けるデータ主体に開示するよう求められる可能性があり、Arcserve が合理的に知っている、または入手できる個人データ侵害に関するその他の情報を提供します。

11.5. 適用されるデータ保護法で別途要求されない限り、両当事者は、関連する公開声明の内容、または影響を受けるデータ主体に対する必要な通知および/または関連する監督当局への通知の作成について、誠意を持って調整することに同意します。

12. クラウド・サービスの終了時における個人データの返却と削除

12.1. クラウド・サービスの終了後、Arcserve はお客様のクラウド・サービス環境においてその時点で利用可能なお客様の個人データを返却するか、お客様が別途取得できるようにします。ただし、クラウド・サービス契約に明示的に記載されている場合はこの限りではありません。Arcserve がクラウド・サービスの一環としてデータ取得機能を提供していないクラウド・サービスの場合、お客様には、サービス終了前のクラウド・サービス運用環境がまだアクティブな間に、個人データをバックアップするか別途保存するために適切な措置を講じることをお勧めします。

12.2. クラウド・サービスの終了時、またはクラウド・サービス終了後のデータ取得期間（利用可能な場合）の満了時、Arcserve

は、当該個人データを復元不可能な状態にすることで、クラウド・サービス環境からすべての個人データのコピーを速やかに削除します。ただし、法律により求められる場合はこの限りではありません。両当事者のデータ削除機能については、クラウド・サービス契約に詳しく記載されています。

13. 法的に求められる開示要求

13.1. Arcserve

は、個人データの処理に関連する執行機関もしくは行政機関、規制機関、またはその他の政府機関の召喚状、司法命令、行政命令、または仲裁命令（以下「開示要求」）を受けた場合、

適用法によって別途求められない限り、（開示要求を行った当局への受領確認の提供を含め）当該開示要求に応じることなく、速やかに当該開示要求をお客様に伝えます。

13.2. Arcserve は、お客様の要求に応じ、Arcserve が保有し、開示要求に関連する可能性のある妥当な情報、およびお客様が開示要求に適時応じるために合理的に必要とされる支援をお客様に提供します。

14. カリフォルニア。個人データが CCPA

の対象となる範囲において、両当事者は、お客様が企業であり、本データ保護契約、クラウド・サービス契約、および CCPA

で許可されているとおり、または別途書面で合意された目的（以下「許可された目的」）のために、個人データを処理するサービス・プロバイダーとして Arcserve

を任命することに同意します。両当事者は、(i) Arcserve

が、許可された目的以外の目的で個人データを保持、使用、または開示せず、許可された目的を達成するために合理的に必要かつ適切な場合にのみ保持、使用、または開示すること、(ii)

) 個人データは Arcserve に販売されておらず、Arcserve は個人データを販売しないこと、(iii) Arcserve

が、両当事者間の直接の取引関係以外で個人データを保持、使用、または開示しないこと、(i

v) Arcserve 関連会社または第三者プロセッサが個人データを処理する場合、当該当事者が CCPA に基づくサービス・プロバイダーであり、本 DPA

と実質的に同様の条件を含む書面による契約を Arcserve と締結しているか、別途 CCPA

の「販売」の定義から免除されていることを確認するための措置を Arcserve

が講じること、(v) お客様が CCPA の遵守義務を満たし、CCPA

関連の問い合わせに回答できるよう Arcserve が支援すること、(vi)

本契約に定めるデータ主体の要求に関する Arcserve の義務が、CCPA

に基づく消費者の権利に適用されること、および (vii) Arcserve

が、本サービスを提供する過程で個人データを匿名化または集約する場合があることに同意します。Arcserve は、本第 14

項に規定されている制限を理解し、それに従うことを証明します。

15. コンプライアンス・チーム

15.1. Arcserve はコンプライアンス・チーム（問い合わせ先: gdpr@arcserve.com）を設置しました。

15.2. お客様がデータ保護責任者を任命している場合は、データ保護責任者の連絡先情報を注文書に含めるよう Arcserve に依頼するか、関連する連絡先情報を後で Arcserve（gdpr@arcserve.com）に通知することができます。

